

【2023年9月上旬刊行】



A5判上製 480頁 本体価格5200円  
ISBN: 978-4-910590-12-7

「新しい社会運動」はいかにして「緑の党」へと転化していったのか。各史資料やインタビューを基に、1970年代からドイツ再統一期までの歴史を丹念に描く。  
緑の勢力の結集、連邦政党の成立、躍進、党内対立、混迷、解党的再編…

中田潤 著

# ドイツ「緑の党」史

—価値保守主義・左派オルタナティブ・協同主義的市民社会—

【目次】

**第I部 市民運動から連邦政党へ**

- 第1章 前身としての環境保護市民運動  
—ニーダーザクセン州における  
原子力関連施設建設反対運動
- 第2章 「緑のリスト・環境保護」の成立  
—環境保護市民運動からエコロジー政党へ
- 第3章 抗議政党から綱領政党への転換
- 第4章 緑の勢力の結集
- 第5章 連邦政党緑の党の成立

**第II部 社会構成と地域的広がり**

- 第6章 左派オルタナティブと各州での緑の運動
- 第7章 緑の党の社会構成

**第III部 混迷の時期**

- 第8章 党内対立解消の試み  
—「左派フォーラム」と「出発派」
- 第9章 「原理派」の影響力喪失と  
ベルリンの壁崩壊

【著者】

中田潤 (なかた・じゅん)

茨城大学人文社会科学部教授  
1965年秋田県生まれ。  
東京学芸大学教育学部卒業、東京学芸大学教育学研究科(ヨーロッパ史専攻)修士課程修了、立教大学大学院文学研究科史学専攻博士課程後期課程単位取得退学。ドイツ学術交流会(DAAD)奨学生として留学し、2000年ハンブルク大学にて博士号(Ph.D. 歴史学)取得。専攻はドイツ現代史。

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 TEL03-6272-9172

ご注文は(株)JRCへ TEL03-5283-2230 FAX: 03-3294-2177

書店印	ご注文	吉田書店発行	中田潤 著	本体 5,200円 +税
	冊	<b>ドイツ「緑の党」史</b> 価値保守主義・左派オルタナティブ・協同主義的市民社会		